学校生活のきまり

登下校

- まも つうがくろ いちれつ こうもん とお とうげこう こうつうりつ かた げんき 交通ルールを守り、通学路を一列で校門を通って登下校する。交通立しょうの方に元気よ くあいさつする。
- ○登校時刻:午前7時30分~8時10分に登校する(遅れないように余裕をもって登校す
- ○忘れ物があっても, 勝手に家に取りに帰ってはいけない。お家の人が届ける場合は, 職員室 に届けるようにする。
- ○自動車での送り迎えは、けがなどのやむをえない場合をのぞいてしてもらわない(校地内 には自動車を乗り入れない)。
- ○自転車に乗って来てはいけない。
- ○学校への忘れ物は、できるだけ、取りに来ないようにする。
- ○いったん下校してから、校舎の中に入るときには、必ず職員室の先生の許可を得る(学校 が休みの日には、校舎の中へは入れない)。

服装

- ○男女とも自由服だが、学校にふさわしい服装にする。
 - ・夏の上着はそでのある物にする。(ランニング・ノースリーブは不可)。
 - ・年間を通して安全でない物や派手な物は着ない。
- ○靴は運動しやすい靴にする。靴下はくるぶしがかくれる長さにする。
- 〇上ばきのつま先部分には、必ず記名する。
- ○寒い時や体調に合わせて、防寒着を着用してきてもよいが、マフラーや耳当ては、して はいけない。校内では防寒着や手袋は着用しない。
- ○校内では名札を付ける(道具箱などに入れて帰る)。
- ○体育の授業や運動のときは、決められた体操服に着替えて、赤白ぼうしをかぶる。
- ○体操服は夏用(半袖・短パン)と冬用(長袖・長ズボン)があるので、季節に合わせてど ちらかを組み合わせて着用する。半袖の下に長袖のアンダーシャツを着たり、短パンの下 にストッキングをはいたりしてはいけない。
- ○ふつうの日はランドセルを使用する。
- ○かみの毛をそめたり、パーマをあてたりしない。また不規則に刈り上げたり、そりこみを
- ○飾りがついたヘアゴムやリボン、カチューシャ等の髪飾りはしない(赤白ぼうしがかぶれ るような髪型にする・髪が長い場合、安全に生活できるように東ねる)。

- ○携帯電話は、もってきてはいけない。
- ○お茶は、もってきてもよい。
- ○防犯ブザーを身につける。

(キーホルダー等はランドセルに付けない・お守りは中に入れる)。



- がくしゅう ょうぐ ○学習用具は、学習によっさわしいものをもってくる。
 - ・よい子のふでばこを守る(別紙で配付)。
 - ・ノート(各学年で決まったものを使用する)
 - ・シャープペンシルは、使ってはいけない。持ってくるのも禁止。

4 校内の生活

- ○チャイムの合図をしっかり守る。
- ○ろうかや階段は静かに右側を歩く。階段のてすりをすべりおりない。
- ○階段にある自動昇降機は勝手にさわらない(けがをしたときは、先生の許可を得て、使用
- - ・竹馬や一輪車は運動場で使う(使った後は元の場所にかたづける)。
 - ・ボール遊びは大運動場でする。
- ○雨の日の遊び方,遊ぶものについては、クラスで話し合って決める。
- ○特別教室や他の教室に勝手に入らない。
- ○職員室に入るときは、あいさつをして後ろのドアから入る。
- ○ろうかや教室では、ボールで遊んだり、なわとびをしたりしない。
- ○トイレではスリッパをはき、きちんとそろえて、順番を守って使う。
- ○上ばきを忘れたときは、担任の先生に言い、保健室前の学校用スリッパを借りる(必 ず元の場所に返す)。

校外の生活

- ○子どもだけで校区外へ出ない。ただし、用事などで保護者が許可する場合 (スポーツ少年団,習い事など)は保護者の責任で判断する。
- ○5時までには、家に帰る(冬場は4時半)。
- ○校区内であっても、5時以降には、子どもたちだけでは行動しては いけない (特に高島内である花火大会のとき)。
- ○交差点での飛び出しや自転車の二人乗りをしない。
- ○自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用し、あごひもをしめる。
- ○校地内では自転車から降りて押して進む。
- ○自転車は運動場うんてい下にきちんと並べて 駐輪する (運動場に乗り入れない)。
- ○知らない人に声をかけられてもついていかない。
- ○火遊び, エアガンなどの危険な遊びはしない。
- ○子どもだけで魚つりに行かない。
- ○花火は、子どもたちだけでしない。
- ○子どもだけでゲームセンターやカラオケへ行かない。
- ○用もないのにコンビニやお店に行かない。
- ○おごりあい、お金やものの貸し借りはしない。
- ○校地内では、飲食はしない。
- ○竹馬や一輪車は授業や休み時間しか使ってはいけない











